



2026年5月7日
株式会社 Y4.com

**Y4.com、高齢者が“話すだけ”で生活・健康情報を記録できる
Vital Gain AI レコーダー機能」を提供開始**
～AIが自動で記録・分類 自治体・医療・介護連携を支援～

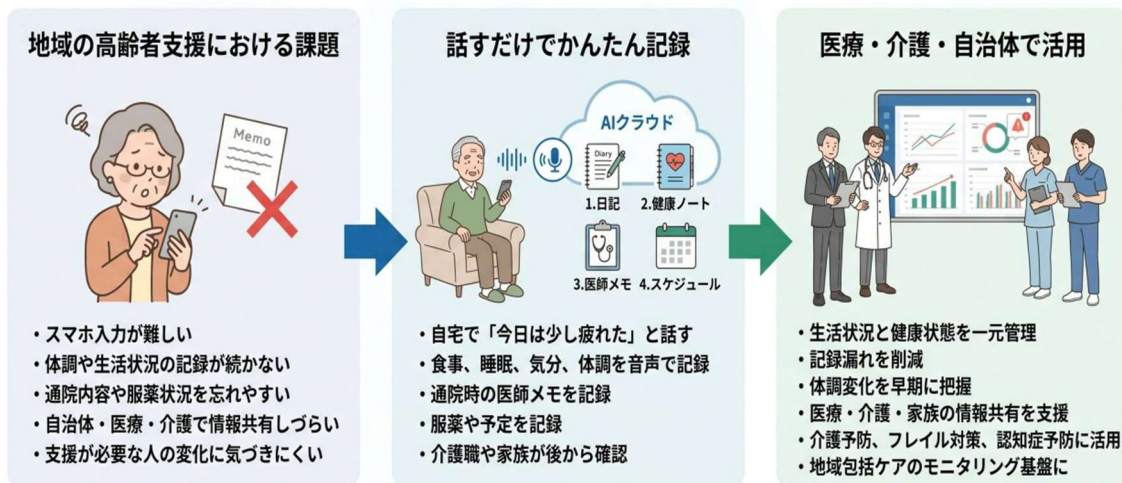
株式会社 Y4.com（本社：東京都千代田区、代表取締役：安嶋幸直、以下「Y4.com」）は、健康管理アプリ「Vital Gain」において、高齢者が“話すだけ”で生活・健康情報を簡単に記録できる「AIレコーダー機能」を提供開始します。

本機能は、スマートフォンや専用マイクを通じて音声を記録すると、AIが内容を解析し、「日記」「健康ノート」「医師メモ」「スケジュール」などに自動で分類・タグ付けするものです。

■サービス全体像

話すだけで、高齢者の生活と健康を見える化

AI音声記録で、自治体・医療・介護のモニタリングを支援



記録できない・共有できない → 話すだけでAIが自動分類 → 関係者が見守り・支援に活用

図：課題・利用シーン・解決策の全体像

本機能により、高齢者本人が記録を継続しやすくするとともに、自治体・医療機関・介護事業者が日々の状態変化を把握しやすい環境を提供します。

■開発背景

高齢者支援の現場では、日々の体調、食事、服薬、通院時の医師からの説明、生活上の困りごとなどを継続的に記録することが重要です。一方で、スマートフォンで文字入力を行うことに負担を感じる高齢者も多く、記録漏れや思い出し忘れが課題となっています。

また、自治体の介護予防事業、医療機関での外来フォロー、介護事業所での見守りにおいては、日々の生活情報と健康状態を簡単に確認できる仕組みが求められています。

そこでY4.comは、GENKIMIRUプラットフォームのVital Gainに、音声入力を活用したAIレコーダー機能を搭載しました。高齢者が「話すだけ」で記録できる仕組みにより、記録の継続性を高め、医療・介護・自治体によるモニタリングを支援します。

■「Vital Gain AIレコーダー機能」の特徴

1. “話すだけ”で記録できる簡単操作

利用者は、スマートフォンアプリの録音ボタン、または専用マイクの物理ボタンを押して話すだけで記録を開始できます。文字入力が不要なため、スマートフォン操作に不慣れな方でも日々の記録を続けやすくなります。

記録できる内容は、食事、体調、気分、服薬、通院時のメモ、予定、生活上の出来事など多岐にわたります。

2. AIによる自動分類・タグ付け

録音された内容はAIが解析し、「日記」「健康ノート」「医師メモ」「スケジュール」などに自動分類されます。これにより、後から必要な情報を確認しやすくなります。

分類	記録例	活用イメージ
日記エントリ	「朝ごはんを食べた」「今日は少し疲れた」	生活状況・気分変化の把握
健康ノート	「体重 58.2kg」「血圧が高めだった」	健康状態のモニタリング
医師メモ	「先生から薬を変更すると言われた」	通院内容の共有・確認
スケジュール	「5月2日18時に病院へ行く」	予定・タスクの管理

3. バイタルデータと統合したモニタリング

AIレコーダーで記録された内容は、GENKIMIRUのダッシュボード上で、睡眠、HRV、血中酸素、体表温などの健康指標とあわせて一元管理できます。

これにより、単なる音声メモではなく、生活ログとバイタルデータを組み合わせたモニタリングが可能になります。たとえば、「睡眠状態が悪い日」「体調不良の発言がある日」

「通院後の変化」などを、複合的に把握できるようになります。

■自治体における活用イメージ

自治体では、介護予防、フレイル対策、見守り支援、保健指導後のフォローなどに活用できます。

■医療・介護現場での活用イメージ

医療・介護現場では、通院時の医師メモ、服薬状況、体調変化などを記録・共有することで、外来フォローや在宅療養支援に活用できます。

■専用マイク「AI NANOMIC」との連携

本機能は、スマートフォンアプリからの録音に加え、専用マイク「AI NANOMIC」とのBluetooth 接続にも対応します。

AI NANOMIC は、軽量・小型の音声記録デバイスで、スマートフォン操作が苦手な高齢者でも物理ボタンからスムーズに録音できます。連続使用時間は約4時間、本体重量は7gで、日常生活の中で負担なく利用できる仕様です。

これにより、高齢者本人が「気づいた時にすぐ話して記録する」ことが可能になり、記録の習慣化を支援します。



■今後の展望

Y4.com は、GENKIMIRU プラットフォームを通じて、PHR データ、生活ログ、AI 解析を組み合わせた健康支援サービスを展開してまいります。

今後は、自治体の介護予防事業、医療機関の外来フォロー、介護事業所の見守り支援、保険者による重症化予防など、さまざまな領域で AI レコーダー機能の活用を推進します。

高齢者が簡単に記録でき、支援者が状態変化を把握しやすい仕組みを提供することで、医療・介護・自治体の連携を支援し、地域全体で高齢者を見守る新しいデジタルヘルス基盤の構築を目指します。

■サービス概要

項目	内容
サービス名	Vital Gain AI レコーダー機能
提供会社	株式会社 Y4.com
対象	自治体、医療機関、介護事業者、保険者、高齢者支援事業者
主な機能	音声記録、AI 自動解析、自動タグ付け、カテゴリー分類、タイムライン表示、ダッシュボード連携
主な分類	日記、健康ノート、医師メモ、スケジュール
対応方法	スマートフォンアプリ、専用マイク連携
活用領域	介護予防、見守り、医療メモ、在宅療養支援、保健指導、フレイル対策

【株式会社 Y4.com 会社概要】

当社は、ICT 機器と AI を活用した PHR (Personal Health Record) プラットフォーム「GENKIMIRU」の開発・提供を通じて、社会保障費の抑制と住民の健康寿命延伸に貢献しています。

2018 年のサービス開始以降、自治体を中心に 60 以上の地域で導入されており、ウェアラブルデバイスや AI 分析を活用したデータドリブンな健康支援サービスを展開しています。

今後も、IoT とヘルスケアを融合させたサービスの高度化を図り、健康寿命延伸と医療費抑制及び疾病予防の実現に取り組んでまいります。

[社名] 株式会社 Y4.com <https://y-4.jp/ja/>

[代表者] 安嶋 幸直

[設立] 2012年4月

[所在地] 東京都千代田区大手町 1-5-1 大手町ファーストスクエアイーストタワー4F

[電話番号] 03-5219-1343

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社 Y4.com 管理部

E-mail : info@y-4.jp